



日立市民会館で国政報告会を開催(2024. 9. 23)



衆議院議員

浅野さとし

～最近の活動をご報告します～

声をかたちに。国政報告会を盛況に開催！

9月23日、日立市民会館で国民民主党茨城県第5区総支部主催の国政報告会を開催しました。日立市の小川市長、東海村の山田村長をはじめ、高萩市の鈴木副市長、北茨城市の鵜沼副市長など、約1,000名の方々にご参加いただき、これまでの活動やこれからの目標について皆様にお伝えさせていただきました。今回は特に、子育て世代のお母さんお父さん達の声から生まれた政策であり、国民民主党が訴え続けてきたことを中心に、①「児童手当(2024年10月から所得制限撤廃)」、②障害のある子どもに対する「補装具費支給制度(2024年4月から所得制限撤廃)」、③「価格転嫁」、④「県北地域の将来ビジョン」について報告をさせていただきました。また、地域で一緒に活動している桜きらめき会議の皆様や共に学びを深めているNLBC Politics(政治塾)の皆さんにもご登壇いただき、日頃の活動をご報告いただきました。質疑応答では、物価高や米不足といった直面する課題に対して、地域にお住いの方から生の声をいただきました。

今後も現場主義・政策本位の姿勢を貫きながら、地域の声を国政に届け、皆さまが安心・安全に暮らせる社会を実現するために全力で取り組んでまいります。



子育て支援や地域経済活性化について、めざす将来ビジョンと政策を報告



小川 日立市長



山田 東海村長



ご来場ありがとうございました



鈴木 高萩副市長



鵜沼 北茨城副市長

▶ 当日の様子は
こちらから

NLBC Politics



桜きらめき会議



ガンバロー三唱で一致団結

1 給料・年金が上がる経済を実現

①消費・投資を拡大し持続的な賃上げを実現する『令和の所得倍増計画』

- 「消費」拡大：減税、社会保険料の軽減、生活費の引き下げで消費を喚起
- 「投資」拡大：半導体、蓄電池、AI、Web3.0等成長分野への投資減税、暗号資産への申告分離課税導入(雑所得として最大55%→20%に減税)
- 「中小企業・非正規賃上げ応援10策」：価格転嫁の徹底、賃上げ減税拡充、看護・介護・保育の処遇改善、「年収の壁」対策等

②年金

- 年金額に連動する賃上げに全力(給料が上がれば年金も上がる)
- 最低保障機能強化による安心の年金制度



2 自分の国は自分で守る



- 南海トラフ地震や首都直下型地震等への防災・減災対策強化(避難所となる体育館等の空調整備等)
- 「命の口座」登録で災害や感染症まん延時に申請不要で給付金を即振込
- エネルギー、食料、医薬品、半導体等の国内調達を拡充
- 「食料安保基礎支払」で食料自給率50%を実現
- 原子力発電所のリプレース(建て替え)・新增設で輸入に頼らない安価で安定的なエネルギー確保、火力発電の効率化による現実的なカーボンニュートラルの推進
- 防衛産業の育成・強化、能動的サイバー防御の年内法制化
- 防衛施設周辺以外も対象とした「外国土地取得規制法」の制定



3 人づくりこそ、国づくり

- 「教育国債」を年5兆円程度発行し、子育て、教育・科学技術予算を倍増
- 3歳から義務教育化で待機児童ゼロ、高校までの授業料完全無償化、給食代・修学旅行費等の無償化
- 子育て・教育、奨学金に関わる所得制限撤廃
- 「若者減税」(働く若者の所得税、住民税減免)、奨学金債務免除(最大150万円、教員・自衛官等は全額免除)
- 所得税の「塾代等控除」創設
- 「可処分時間確保法」*の制定
- ひとり一人に寄り添うダブルケアラー、ビジネスケアラー、就職氷河期対策を推進、尊厳死の法制化を含めた終末期医療の見直し
- カスタマーハラスメント対策の法制化



*育児、介護等と仕事の両立、リスキリング等のための時間

4 正直な政治をつらぬく

- 裏金や「非公開・非課税のお金」を許さない。政治資金規正法の再改正、旧文通費は全面公開、政策活動費は廃止。
- 政治資金を監視する「第三者機関」を来年3月までに設置
- 衆参の選挙制度改革、政党法制定、国会改革等「令和の政治改革」を断行
- インターネット投票導入
- 被選挙権年齢18歳に引下げ
- 大規模災害などの緊急事態に国会機能を維持するための憲法改正



浅野さとしの各種SNSにて日々、情報発信中！



浅野さとし 略歴

- ▶1982年生まれ、茨城県日立市在住、衆議院議員(株)日立製作所、労組役員、議員秘書等を経て2017年初当選、2021年2期目当選。党青年局長、エネルギー調査会長など

